



に役立ててはどうか。

答 高齢者の事故が多発している危険交差点等を地図に落とし、高齢者に現場に立ち合ってもらうことを計画している。

地図の全戸配布はしないが、地図を使った交通安全教室を計画中である。

女性専門外来の設置を

問 女性医師による女性専門外来を市民病院に開設してはどうか。

答 女性専門外来を決して否定しないが、医師数の潤沢な病院、そのような機能に特化した民間において開設することを期待する。本市民病院では二次医療機

関として専門医の充実を先行させたいと考えている。

日恵野佳代（日本共産党）

介護保険料・利用料の早期軽減を

問 保険料は、第二段階の一部に対して昨年四月から軽減しているが、さらに第一段階の減免を求める。三月に公表された市民ア

ンケートでは低所得者の利用料軽減を求める声が多かった。早期実施を求める。

答 保険料は軽減したばかりなので、軽減の拡大は考えていない。また、国は十七年をめどに制度を見直す予定である。その状況も見ながら、低所得者に対して利用料の軽減ができるか研究をしている。

就学援助制度の早期支給を

問 就学援助制度は家庭の事情に応じて学用品や給食費などを補助する制度である。援助制度は入学準備金も含め、三月に申請し、



九月以降に支給される。早期支給をすべきではないか。
答 早期支給に努める。入学準備金は七月ぐらいに支給できるか検討する。

喚田孝博（市政クラブ）

観光まちづくりについて

問 持続的発展が可能な観光地づくりは、本市のまちづくりに欠くことができないと思うがどうか。

答 また、東港の開発は進んでいるのか。

中長期の観光ビジョンづくりに向け、近いうちに準備委員会を設けたい。東港は埋立の申請段階から構想は変わらないが、民間進出もなく進んでいない。

東海地震の対策を

問 大規模地震に備えて、液状化・河川氾らん地域、避難場所、緊急輸送道路を明示した「ハザードマップ」を作成してはどうか。

答 作成の必要性は十分認識しているが、多種多様な防災対策のなかで優先順位を定めて取り組みたい。

- その他の質問
- 1 緊急小児医療
 - 2 駅南整備事業

伴 捷文（市政クラブ）

形原漁港大橋の先線の早期整備を

問 形原漁港大橋の先線の進捗状況と今後は。

答 先線は、平成十四年三月に水産庁の事業承認を受けた。これまで、調査設計に着手し、県・市で地元への説明や協力要請、調整協議を行ってきた。今後は、稲生港の一部に

先線の完成は平成17年度を目標に



埋立て箇所があるので、西浦漁協の総会で同意を得てから平成十六年度当初に埋立て申請をする。十六年度後半から先線の本格的な工事に着手し、完成は十七年度を目標としている。

防犯灯の設置について

問 町部から離れた地域では防犯灯が不足していると思うがどうか。

答 限られた財源のなかで今年度は七十基を予算化している。ただ、今までは一総代区一カ所の新設を総代にお願いしてきたが、今後はそれにこだわらず、効果的な設置を検討したい。